

大澤賢悟です。早いものでもう紅葉の時期になりました。今年“香嵐溪”命名90周年に当たりますが、コロナの影響により、11月のライトアップは中止だそうです。しかし、園内は常時開園しているとのこと。1歳過ぎて歩き始めた末娘と、活発な息子2人を連れて、明るい時間に行ってみたいと思います。



### ふるさと納税はお済みですか？

2020年もあと少し。今年の収入に対するふるさと納税は、12月31日までが期限です。ふるさと納税は納税とされていますが、本当は自治体向けの寄付金です。ふるさと納税に参加している自治体に寄付を行うことで、寄付した金額の約30%が返礼品として戻ってきます。返礼品によっては還元率が100%近いものもあります。ただし、昨年までのようなAmazonギフト券はありません。なお寄付額の上限は、個人住民税の所得割額の約20%ですが、正確な計算は今年が終わらないとできません。そのため、今年の予想収入をもとに、寄付の前にふるさと納税用のHPを参考にさせていただくのが一番簡単です。

### 求人はいまがチャンス

コロナの影響を受け倒産件数が増えています。このような社会環境の中、大企業では雇辞めや派遣社員の契約更新中止が始まっており、ハローワークの前で求職者中の人を捕まえようとする営業マンが増えてきました。しかし、積極的にビジネスモデルを変えて生き残ろうとする中小企業では人手不足が解消されていません。従業員のため会社を変革させ拡大を狙う社長にとっても、より良い職場を探す労働者にとっても大きなチャンスです。戦略的な他社と差別化した求人を行うことで、採用確率を大幅に上げることができます。活発化した労働市場を積極的に活用していきましょう！

### DXはデラックス？

コロナ禍の影響かDXという言葉がはやりました。DXはdigital transformationの略称です。英語圏ではtransをXと略すためDXとなります。DXという言葉は2004年に提唱されたもので真新しいものではありません。厳密性をなくして簡単に言えば「会社にITを導入して経営改善しよう！」ということです。最近クラウドサービスが増え便利になりました。価格も昔よりとても安くなりました。当事務所でも活用範囲を広げています。当事務所では、業務改善のIT化第1弾として、納税方法をダイレクト納付に変える手続きを始めました。今後とも、ご協力よろしく願いいたします。

